

インフルエンザ情報 2013 年 第 7 週 (2 月 11 日 ~ 2 月 17 日)

岡山県は「インフルエンザ警報」発令中です。

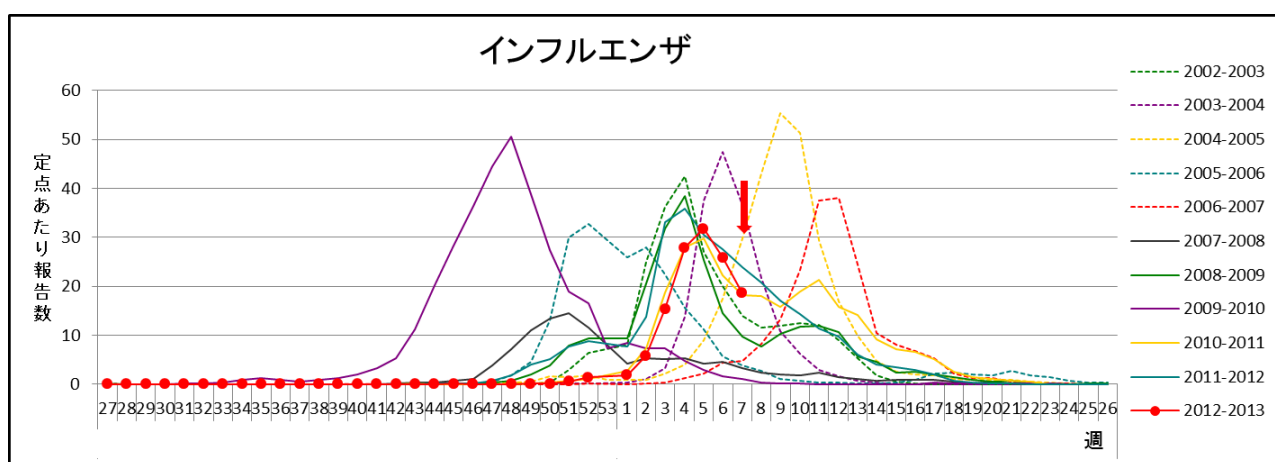
➤ 岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で 1,561 名（定点あたり 25.88 → 18.58 人）の報告があり、2 週つづけて減少しました。岡山県は『インフルエンザ警報』を発令し、ひきつづき注意を呼びかけています。
- 倉敷市、備中地域、真庭地域で発生レベル 3 が継続しています。
- インフルエンザとみられる学校等の臨時休業が 33 施設でありました。
- インフルエンザによる入院患者 8 名の報告がありました。

【第 8 週 速報】

- インフルエンザとみられる学校等の臨時休業が 44 施設でありました。（2 月 18 日～2 月 21 日まで）

▽岡山市 12 ▽倉敷市 6 ▽備前地域 6 ▽備中地域 11 ▽備北地域 5 ▽真庭地域 0 ▽美作地域 4



※インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週 ~ 今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

インフルエンザは、県全体で 1,561 名（定点あたり 25.88→ 18.58 人）の報告があり（84 定点医療機関報告）、2 週連続で減少しました。岡山県は『インフルエンザ警報』発令中であり、ひきつづき注意喚起を図っています。

全ての地域で患者が減少しましたが、倉敷市（40.31 → 30.56 人）、真庭地域（32.00 → 26.00 人）、備中地域（30.33 → 22.50 人）では大きな流行が継続していると思われる発生レベル 3^{*}がつづいています。また、岡山市、備前地域、備北地域、美作地域では流行が継続していると思われるレベル 2 がつづいています。

第 7 週の学校等の臨時休業は 33 施設から報告があり、前週より減少しているものの、ひきつづき幼稚園児・小学生・中学生を中心とした集団の中での感染に注意してください。

患者は減少しているものの、依然として流行期にあります。感染予防を心がけ、症状のある方は早めに医療機関を受診するとともに、マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。また一度インフルエンザにかかっても、型の異なるインフルエンザウイルスに再びかかることがありますので注意が必要です。

※発生レベル 3 の開始基準を一度超えると、終息基準値（10.00 人）より下がらないと、レベル 3 は解除されません。

◆ インフルエンザは流行期に入っています。さらなる感染予防に努めて下さい。

【インフルエンザにかかったら】

- 家に帰ったら、手洗い・うがいをしましょう。
- 人混みに入る時は、マスクを着用しましょう。
- 十分な睡眠、バランスの良い食事などに気を付けて、抵抗力をつけましょう。

【かかったかな？という時は】

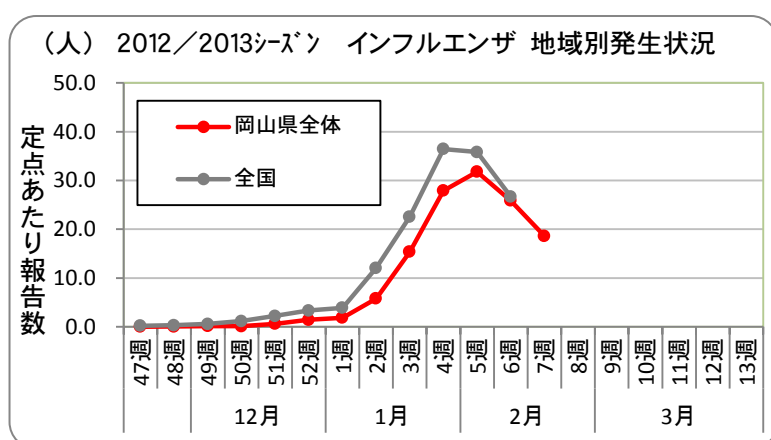
- 早めに医療機関を受診し、確実に治療しましょう。
- できるだけ昼間に受診し、必ずマスクを着用して受診しましょう。
- 周りの人にうつさないように「咳エチケット」を心がけましょう。

1. 地域別発生状況

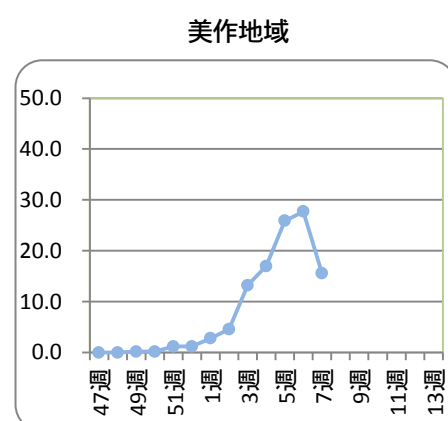
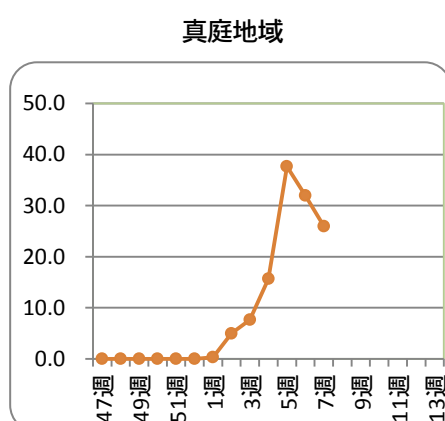
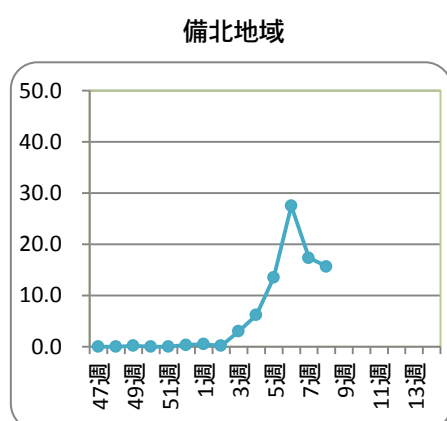
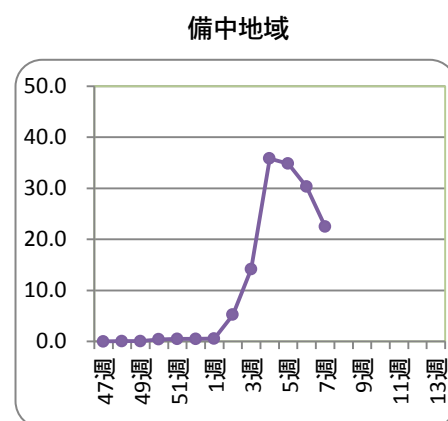
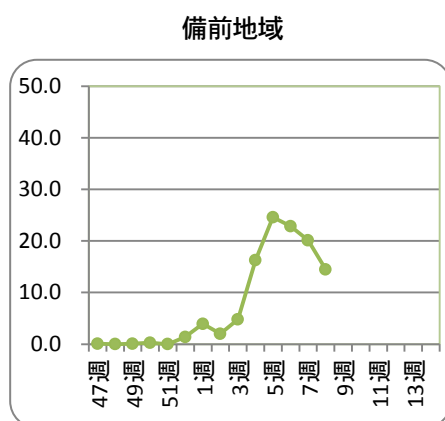
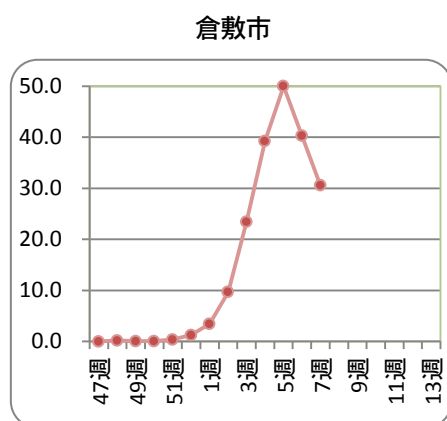
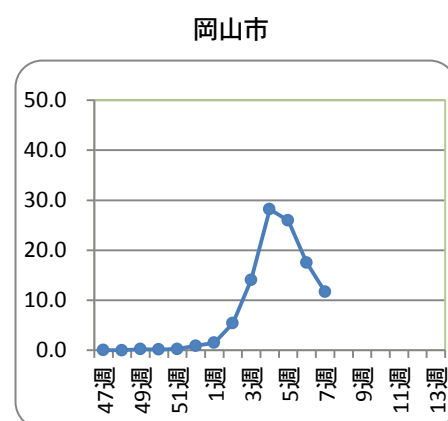
第7週（2/11～2/17） 前週からの推移（単位：人）

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	1,561		備 中	患者数	270	
	定点あたり	18.58			定点あたり	22.50	
岡山市	患者数	257		備 北	患者数	94	
	定点あたり	11.68			定点あたり	15.67	
倉敷市	患者数	489		真 庭	患者数	78	
	定点あたり	30.56			定点あたり	26.00	
備 前	患者数	217		美 作	患者数	156	
	定点あたり	14.47			定点あたり	15.60	

【記号の説明】 前週からの推移： 2倍以上の減少 ↓ 1.1～2倍未満の減少 ↘ 1.1未満の増減 →
1.1～2倍未満の増加 ↗ 2倍以上の増加 ↑

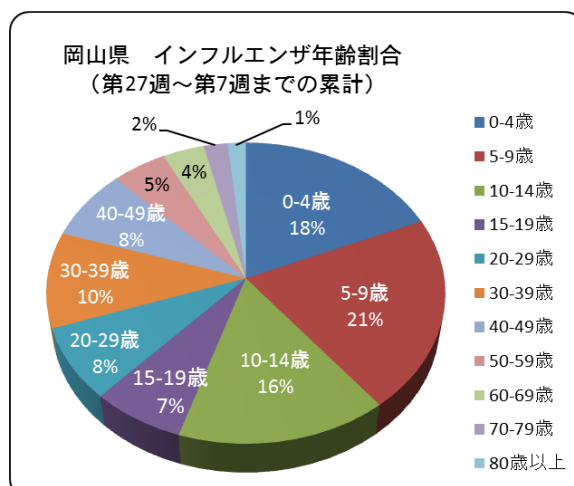
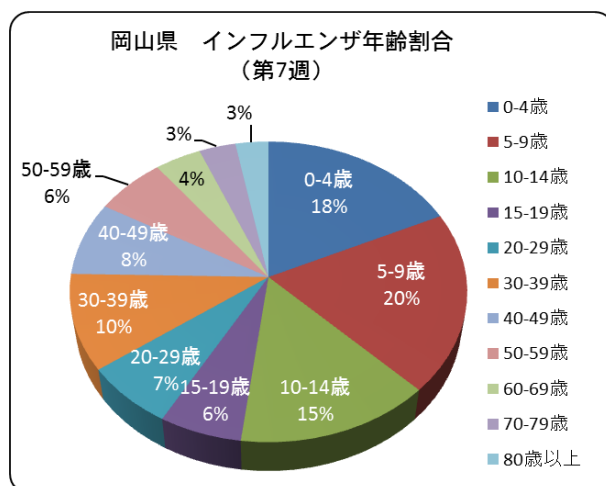
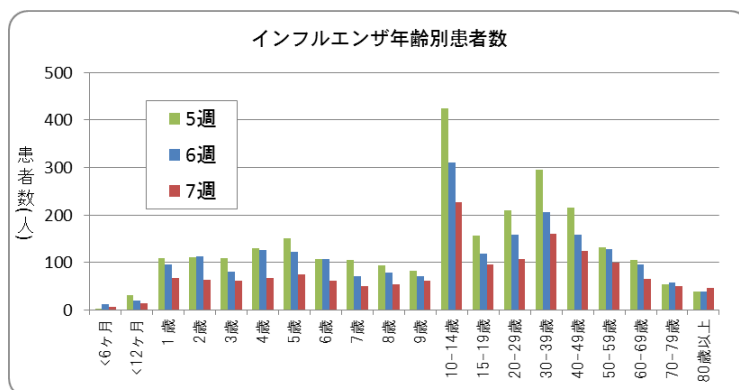


全国集計第6週(2/4～2/10)の定点あたり患者数は26.70人となり、前週(35.82人)よりも減少しました。定点あたり報告数の全国値は第4週をピークに2週連続で減少し、44都道府県で前週より減少しました。

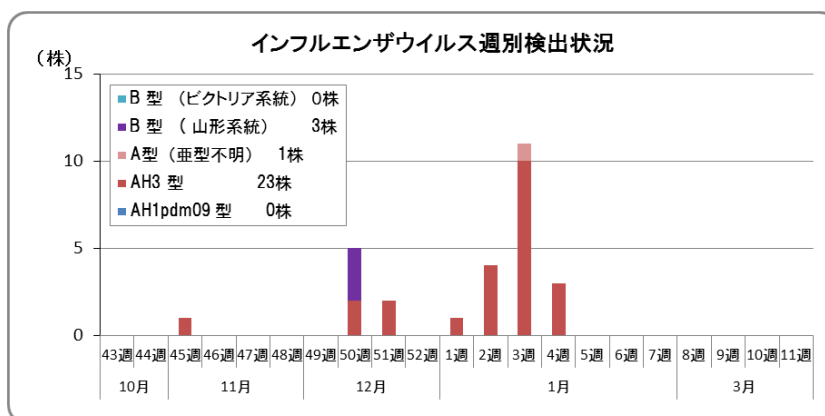


2. 年齢別発生状況 第7週 (2/11~2/17)

第7週の患者の年齢割合は5-9歳が20%、0-4歳が18%、10-14歳が15%の順でした。15歳未満の幼児・幼稚園児・小学生・中学生に該当する年齢層が患者の53%を占めており、ひきつづき集団生活の中での感染に注意してください。



3. インフルエンザウイルス検出状況 第7週 (2/11~2/17)



第7週、環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスはありませんでした。これまでに検出されたインフルエンザウイルスは、AH3型が23株、A型（亜型不明）が1株、B型（山形系統）が3株です。

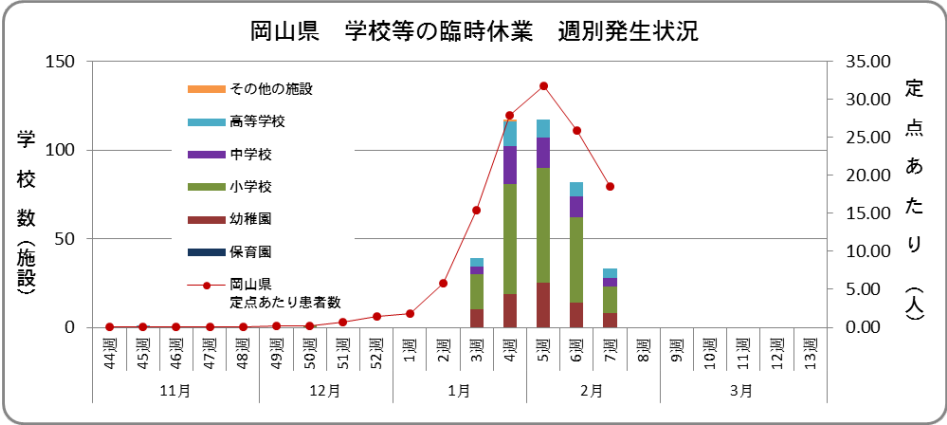
全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH3型が最も多く88%、B型が9%、AH1pdm09型が2%の順になっています。昨シーズン同様AH3型が主流になっていますが、全国統計では徐々にB型の検出が増加しています。一度インフルエンザにかかっても、型の違うインフルエンザに再びかかることがありますので注意してください。
[\(インフルエンザウイルス分離・検出速報 国立感染症情報センター\)](#)

4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数 第7週(2/11~2/17)

インフルエンザとみられる学校等の臨時休業が33施設でありました。

◆第7週 臨時休業施設数

▽岡山市 8 ▽倉敷市 5 ▽総社市 4 ▽浅口市 4 ▽鏡野町 4 ▽備前市 2 ▽津山市 2 ▽瀬戸内市 1
▽吉備中央町 1 ▽笠岡市 1 ▽新見市 1



1) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳 第7週

地域名*	有症者数		うち 欠席者数		施設数合計		休園・ 休校数		学年閉鎖 施設数		学級閉鎖 施設数		初発 年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	349	5484	297	4084	33	390	1	13	13	125	19	252	H 24. 11. 6
岡山市	97	1926	80	1408	8	126	0	1	2	18	6	107	H24. 11. 6
倉敷市	57	1359	53	980	5	78	0	1	2	13	3	64	H25. 1. 15
備前地域	52	660	36	501	4	55	0	3	2	27	2	25	H25. 1. 15
備中地域	90	770	82	631	9	65	0	4	3	29	6	32	H24. 12. 12
備北地域	6	191	6	150	1	19	0	1	1	14	0	4	H25. 1. 21
真庭地域	0	99	0	68	0	8	0	1	0	5	0	2	H25. 1. 21
美作地域	47	479	40	346	6	39	1	2	3	19	2	18	H25. 1. 15

* 地域名は、保健所管轄地域を表しています

2) 臨時休業施設数の内訳

第7週：33施設 累計：390施設

	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	8	76	15	211	5	59	5	43	0	1

◆ インフルエンザによる出席停止期間が改正されました。

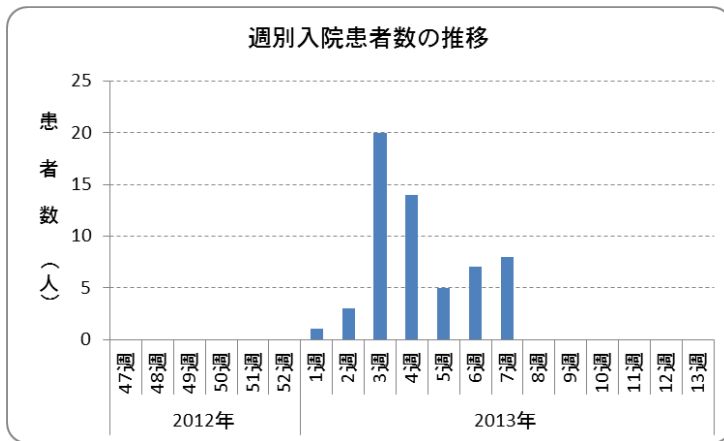
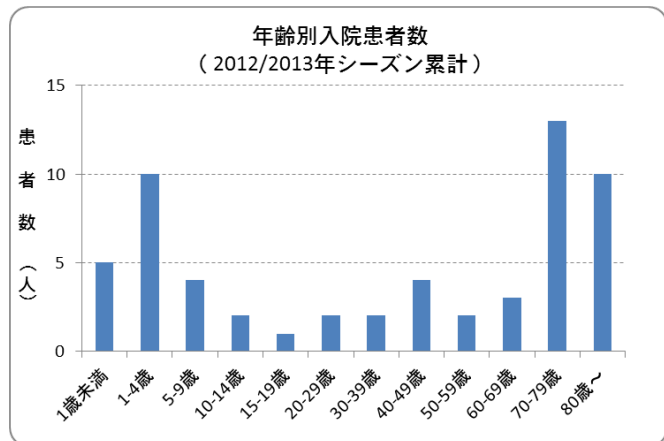
平成24年4月1日より、学校保健安全法施行規則が一部改正され、インフルエンザの出席停止期間が「解熱した後2日を経過するまで」から「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児にあっては、3日)を経過するまで」に改正されました。水分を十分にとり、安静にして休養をとりましょう。

※ [学校保健安全法施行規則の一部を改正する省令の施行について\(通知\)](#)

5. インフルエンザによる入院患者報告数 第7週（2/11～2/17）（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者は8名（幼児4名、30代1名、40代1名、70代1名、80代1名）の報告がありました。10歳未満の幼児、70歳以上の高齢者で入院患者が増加しています。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので注意が必要です。幼児ではまれに脳炎を起こすことがあります。水分をとった後すぐ吐いてしまう、元気がない、意識がはっきりせずうとうとしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときは、すぐに医療機関に相談しましょう。



【第7週 入院患者報告数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数	2	1	1				1	1			1	1	8
ICU入室													
人工呼吸器の利用							1						1
頭部CT検査(予定含)			1				1						2
頭部MRI検査(予定含)							1						1
脳波検査(予定含)							1						1
いずれにも該当せず	2	1						1			1	1	6

*重複あり

【平成24年9月3日以降に入院した患者の累計数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数	5	10	4	2	1	2	2	4	2	3	13	10	58
ICU入室										1			1
人工呼吸器の利用							1			1			2
頭部CT検査(予定含)		2	2	1	1	1	1				2		10
頭部MRI検査(予定含)		2	1		1		1						5
脳波検査(予定含)							1						1
いずれにも該当せず	5	7	1	1		1	1	4	2	2	11	10	45

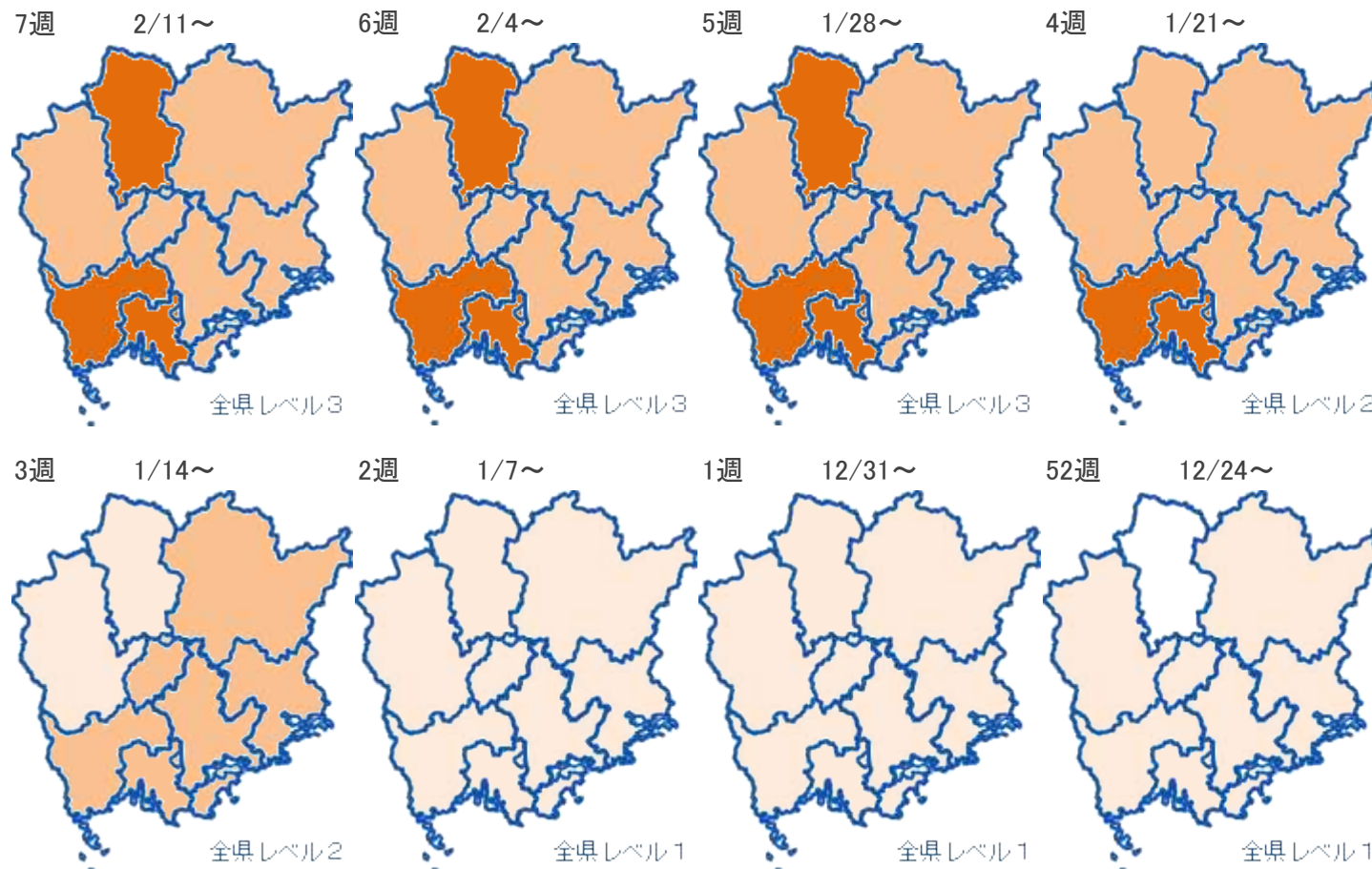
*重複あり



岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2013年 7週

2013年2月20日

11:44:16



インフルエンザ

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。